

今後の行事予定 event schedule



11月
ボランティア
交流会

昨年の交流会の様子

担当医表 charge medicine table

	月	火	水	木	金	土
第1診察室	午前		江頭			
	午後				江頭	
第2診察室	午前	津出	吉田	山浦	川野	吉田
	午後	川野	本田	高野	高野 金場★	津出
第3診察室	午前					
	午後			和田山		
鍼灸治療室	午前	長尾			長尾	
	午後		長尾		長尾	
歯科室1	午前	田川	田川	田川	田川	田川
	午後	田川	田川	田川	田川	

●王研究員の漢方相談…毎週水曜日の午前・午後 毎週木曜日の午後
★第1, 3, 5 (木) 午後: 高野 2, 4 (木) 午後: 金場

長尾名誉院長 外科(鍼灸漢方)・健康相談を担当します。
吉田院長
津出診療部長
川野リハビリテーション部長
本田医師 内科を中心として、種々の診療を担当します。
高野医師
山浦医師
磯貝緩和ケア診療部長 緩和ケア病棟を担当します。
江頭医師 呼吸器・アレルギー疾患・心療内科を担当します。
和田山医師 整形外科を担当します。
田川歯科医師 歯科を担当します。予約が必要です。

●リハビリテーションの担当医: 川野、吉田、津出
●緩和ケア入院相談 月～土 8:30～17:30 (随時)
相談窓口: 医療連携室

ニュース news

敬老の日 落語独演会

9月10日、ウェルネススクエア和楽にて、林家さく磨師匠の落語独演会が開催されました。

さく磨師匠は福岡県出身。平成8年に林家木久蔵(現・木久翁)師匠に弟子入りされ、平成22年に真打ちに昇進されました。さく磨師匠のお母様が熊本県出身ということもあり、熊本の地で落語を披露したいとのご要望があり、今回の独演会が決定しました。

当日は御幸病院の入院患者様を含めた、みゆきの里各施設のご利用者およそ50名が参加。他に一般の来場者の方も合わせ、和楽3階の会場は170名もの観客で満員御礼となりました。会場に急遽しつらえられた高座から、さく磨師匠が披露される真打ちの落語に、会場は大沸きに沸いていたようです。



News!



みゆきの里通信

人が人をおもう。人が人をつつむ。



Vol. 23

2013 autumn / 御幸病院広報誌



在宅復帰のその先へ
～回復期リハビリテーション
病棟のこれからIV～

～医療の輪で、健康と命の尊厳を支えます～

医療法人博光会
御幸病院

【診療科目】

内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・漢方内科・リハビリテーション科・心療内科・アレルギー疾患内科・小児科・歯科・麻酔科(ペインクリニック)
【医師: 岡崎止雄】

【診療受付時間】

平日 午前8時30分～午後5時
土曜 午前8時30分～午後12時
※但し急患は何時でも受け付けます。



詳しくはホームページをご覧ください <http://www.miyukinosato.or.jp/>

【施設概要】

- 緩和ケア病棟: 20床
- 一般病棟: 30床(うち亜急性期病床4床)
- 回復期リハビリテーション病棟: 85床
- 医療療養型病床: 51床
- 併設: 訪問看護ステーション「みゆきの里」

発行/医療法人博光会 御幸病院
〒861-4172 熊本市南区御幸苗田6-7-40
TEL:096-378-1166 FAX:096-378-1762
メールアドレス info@miyukinosato.or.jp
ホームページ <http://www.miyukinosato.or.jp/>

みゆきの里
グループ

- 軽費老人ホーム 富貴苑
- 特別養護老人ホーム みゆき園
- 地域密着型特養 みゆき東館
- 介護老人保健施設 ぼたん園
- ケアハウス ビオニーガーデン
- ウェルネススクエア和楽
- 小規模多機能ハウス ほがらか
- グループホーム ほがらか
- レストラン ビオサルテー
- ケアガイドセンター 駕町
- 熊本市高齢者支援センター ささえりあ平成





みゆきの里 会長
医療法人博光会 理事長
富島 三貴

みゆきの里通信23号をお届けします。
今年は大雨、猛暑と心身の健康に影響を及ぼすような厳しい気象状況になりました。
そんな中、8月に開催致しました第25回みゆきの里夏祭りは過去最高の人出となりました。私たち主催する側も多くの皆様に足を運んで頂けたことに感動すると同時に地域の方々と一緒に作ってきたお祭りの意義を改めて実感し、地域の皆様のご期待に身の引き締まる思いがしました。

御幸病院、そしてみゆきの里の創立者である前会長・富島博は、ことある毎に「福祉の原点は在宅にあり」と私たち職員に説いて参りました。患者様・ご利用者様にとっては、暮らし慣れた地域、ご自宅で生活していただくのが一番であり、その為には予防、医療、介護の切れ目のないサービスが必要です。御幸病院のリハビリテーション部では、患者様がご自宅に戻られた際の生活を入院時から想定してケアを行っております。ご自宅に戻られた後も、訪問リハビリや訪問看護、みゆきの里の在宅サービスなどでシームレスなフォローアップを心懸けております。コミュニティケアのしっかりと実践していきたいと考えております。

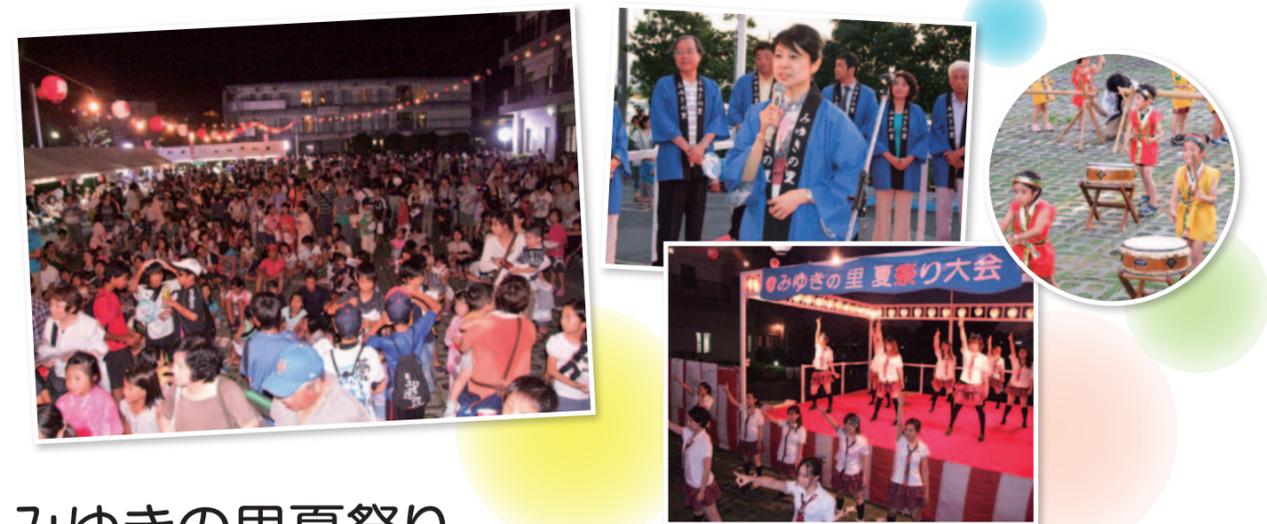
人が人をおもう。人が人をつつむ。



みゆきの里

特集 P2 在宅復帰のその先へ
～回復期リハビリテーション
病棟のこれからIV～

- P1 理事長ごあいさつ
- P2 特集 回復期リハビリテーション病棟
- P5 みゆきのひとヒトヒト 馬場先生
- P6 Dr.コラム／みゆきの広場
- P7 今後の行事予定／担当医表／ニュース



みゆきの里夏祭り

8月5日(木)、第25回目となる、みゆきの里夏祭りが開催されました。今年は過去最多、2,000人を大きく超える方々に来場していただき、大変な盛況となりました。

当日の舞台では、巫女舞や和太鼓、園児の皆さんによる「よさこいソーラン節」など、毎年参加していただいている地域の方々が、様々な演目を披露して下さいました。また、恒例の盆踊りでは地元の子どもさん達が飛び入りで参加、大変に盛り上げていただきました。

もちろん最後には、皆さんお待ちかねのお楽しみ抽選会です。富島会長と、御幸病院の馬場総院長・吉田院長が当選番号の書かれたくじを引く度に、あちこちから歓声と落胆の声が響いていました。



在宅復帰のその先へ

～回復期リハビリテーション 病棟のこれからIV～

ADL(日常生活動作)やIADL(応用動作)の訓練を通じて、寝たきり防止・在宅復帰・社会復帰の促進を目指す回復期リハビリテーション病棟。今回は、最大の目標である在宅復帰に向けた取り組みを、さまざまな視点からご紹介します。



話し手：御幸病院リハビリテーション部



リハビリテーション部 部長 **川野真一**
リハビリテーション部 技師長 **黒土達也**
リハビリテーション部 副技師長 **中園健太郎**
理学療法科 係長 **田中誠**
作業療法科 主任 **竹下依里**
言語聴覚科 主任代行 **松下秀雄**

充実のリハビリ テーションが実現する、 高い在宅復帰率

御幸病院では、1人の患者様に対して1日2～3時間を目安にリハビリテーション訓練を行っています。この介入量の多さ、そして在宅復帰後を見越した

実践的なリハビリテーションによって、約8割という高い在宅復帰率(2012年度)が実現しました。

川野 回復期リハ病棟の患者様は7割が脳血管疾患を罹患した方です。まずは、CTスキャンで脳の損傷部位等の確認をします。患者様の状態確認後、診断と障害の程度を明確にし、治療方針として回復の予後を迅速に判断しています。

黒土 入院後、リハビリテーションの介入を早期に実施することが大切と思っています。また、多職種でカンファレンスを行い、医師の治療方針を中心に方向性を決定し、多職種で共有することがポイントです。高頻度のカンファレンスにより、1人の患者様を支えるチーム作りを行っています。



患者様個人にあわせた 訓練プログラムで QOL向上を目指す

医師による診断、治療方針と多職種カンファレンスを基に、「患者様一人ひとりに対して、個別の治療・訓練プログラムを組み立てていきます」と川野リハビリテーション部長。

リハビリテーションの現場では、運動療法や物理療法を行う理学療法士、日常生活活動に関する訓練や、応用動作訓練を主に行う作業療法士、コミュニケーションの問題解決に携わる言語聴

覚士など、専門スタッフがそれぞれの特性を生かした訓練を行っています。

田中 理学療法士は、いわば動作の専門家です。寝返る、起き上がる、歩くなど、日常生活のうえで基本となる動作の改善を目指します。

竹下 作業療法士は、応用的動作を中心とした動作の専門家です。トイレ、入浴などの日常生活動作や調理や買い物などの生活関連動作を行っています。退院後のライフスタイルやご家族



QOL (生活の質) を高められるよう、お手伝いするのが仕事です。

松下 言語聴覚士は、コミュニケーションと摂食の専門家です。言語の理解が難しくなってしまった方、逆に言葉を発することが困難になってしまった方など、症状はさまざまです。そこで、イラストや50音の表、タブレットPCなど、視覚的なツールを駆使して意志の疎通をスムーズに行えるよう訓練を進めています。

中国 訪問リハビリテーションでは、在宅生活をいかに楽しく、円滑に行えるかが重要になります。このために、時には向かい合って将棋を指したり、遊具を使ったりと、楽しみながら訓練を行えるように心がけています。単純動作を繰り返すよりも、「夢中で将棋を指すうちに、長い時間座った姿勢を保持できるようになった」「大好きな盆栽の世話をできるようになりたいから、上肢のリハビリを頑張れる」など、目標や楽しみと絡めてモチベーションを高めると、訓練の効果もグッと出やすくなるんですよ。

研究発表を行い、 より質の高い 医療サービスを提供

川野 在宅復帰を実現される患者様においては、何らかの障害が残るケースがほとんどです。そういった場合は、残された機能を最大限に生かし、また周囲から適切なサポートを受けて生活を再構築していく必要があります。そこで当病棟では、退院前の事前訪問にも力を入れています。

黒土 退院前の訪問では、基本としては入院してすぐと、実際の退院前に行い、この際リハスタッフだけでなく、看護師、MSWと一緒に実際の在宅を訪問して、どのような生活が出来るかを確認、指導しています。退院前では、実際の在宅生活でご利用する介護保険のサービス事業者の方と一緒にその場で話し合いを行い、患者様の日常生活動作等をお伝えするようにしています。入院してすぐに行う訪問では、在宅環境はどのようになっているか？ 段差は？

ベッドは？ トイレは？など細かいチェックを行うことで実際のリハビリ



テーションプログラムを再考するようになっています。

また、リハビリテーション部では、日々の業務で得た経験や知識を、研究発表という形で蓄積しています。

川野 年10回程度、熊本県内や全国で行われる研究大会や学会で研究発表を行っています。また、私や技師長などがシンポジストや座長などで登壇することもあります。

発表テーマは、回復期リハ病棟の患者様のレベル別の日常生活動作の変化や、新たな取り組み等を演題にして実施しています。日常の業務を行いながら研

究発表を行うのは、苦勞することが多いですが、経験やデータをまとめることによって、リハビリテーション部スタッフ個々の知識の定着や技術的なレベルアップに役立っていると思っています。

今後、御幸病院の リハビリテーション部の 活動に求められる役割とは？

黒土 今後は、地域における活動の拡大、強化です。御幸地区だけでなく、熊本市南区を中心として、老人会への講師派遣や健康教室などを実施し、地域の生活支援が出来るような対策を講じていきたいと思っています。

川野 高齢社会がさらに進んでいく今後、予防の概念はさらに重要になってくるでしょう。健康で元気な生活が出来る方が増えてくること、そして何かあった時には「御幸病院がある」と安心して頂ける事を目標に、これからも“選ばれる病院”を目指して歩いていきたいと思っています。



みゆきのひとひと人

医療法人博光会 御幸病院 総院長

馬場 憲一郎

Kenichirou Baba

専門性を活かした、 総合力の高い医療を目指す ～福祉と医療の融合を軸に～

熊本市市民病院の院長として、また市内の病院を統括する熊本市市民病院局事業管理者として尽力し、今年6月に御幸病院の総院長に就任した馬場憲一郎。豊富な経験を活かし「みゆきの里」のこれからを担います。



一総院長に就任された経緯を教えてください。

馬場 直接のきっかけは、当院の名誉院長であり、私の外科医として、そして人生の師でもある長尾和治先生にお声をかけていただいたことですね。ただ、それ以前から、富島会長の理念には共感する点が多々ありました。富島博前会長の自伝「波瀾を超えて」には「福祉の原点は在宅にあり」という確固たる信念が描かれています。30年以上前から現代の高齢化社会を予測し、福祉と医療の融合に挑戦してきた先見性は、素晴らしいですね。まだ、実際に総院長に就任して1ヶ月足らずと日は浅いのですが、スタッフ一人ひとりが自ら考え、団結してチーム医療に取り組む様子を目の当たりにし、改めて富島会長の理念を継承しておられる、力のある病院だなと感じています。

一馬場先生は外科医としてキャリアを積んでこられたと伺いましたが。

馬場 大学卒業以来ずっと外科医として医療に携わってきましたし、長く院長を務めさせていただいた市民病院も、急性期の基幹病院として位置づけられていま

す。当院には外科がないので「どうして外科の医師が総院長に?」と不思議がられることもあるんですよ(笑) しかし、高齢の患者様が中心の当院においては、一人の患者様が複数の疾患を抱えているケースが多く、総合的な医療が必要です。医師も自分の専門にこだわりすぎず、広い視点を持つべきだと思いますし、その中で専門性を活かしていければいいと思います。医師だけではなく、看護師や介護職といったコメディカルスタッフまで、それぞれがオールマイティな能力を発揮し、その上で互いに専門性の高いアドバイスをし合えるような組織づくりが理想です。「御幸病院に行けば、どんな病気でもしっかり診てもらえる」という安心感が、地域の皆様との信頼関係を強固なものにしてくれると考えています。

一さらなる医療サービスの質の向上に取り組まれるのですね。

馬場 そうですね。私は、食堂や胃など消化器のがんや、肺がん等呼吸器系の外科診療に携わって来ました。ですから、これまで40年以上の医師生活の間に、多くのガン患者様やご家族の皆様と出会ってきました。そこには多くのドラ

マがありました。本人と家族のこと、手術前の状態から術後の回復状態までにはいろいろあり、退院後のこともあります。手術後できるだけ手術前に近い状態に、そして日常の生活に戻れるようにと考えていくことが必要です。また再発した時のこともあります。このようなことはたとえ内科疾患であっても、急性期の治療後は同じことです。その時その時にきちんと対応していくことが大事です。いままでのそういった経験を少しでも生かして当院の大きな柱である緩和医療や、急性期から在宅へ回復していくためのリハビリ医療に、また多くの疾患を持ちながらも余生をゆっくり過ごされるようにお手伝いができればと思っています。

【profile】

馬場 憲一郎 ばば けんいちろう
医学博士 御幸病院 総院長

昭和45年3月 熊本大学医学部を卒業
昭和54年4月 熊本大学医学部附属病院
第二外科に配属
昭和62年8月 熊本市立熊本市市民病院に赴任、
平成20年より院長を務める
平成25年3月 御幸病院 総院長に就任

メッセージ

モットーは「患者様やご家族の立場に立って、一緒に病気に向き合っていく医療」です。これから10年後、20年後を見据えて、より信頼を寄せいただける病院づくりを進めていきたいと思っています。

Dr.コラム “「正確な診断力」で、患者様に合った選択肢を”

Dr.Column



かい こういち 院長 甲斐 功一

初めまして、甲斐整形外科の甲斐功一と申します。6月3日に南区平成2丁目(サンリブシティくまなん前)に整形

外科・リウマチ・リハビリ・スポーツ障害専門のクリニックを開業いたしました。ご存じのように、整形外科医は骨・関節・神経・筋肉の不具合を見つけ、お年寄りからお子様までの幅広い年齢層の方々にかかわってまいります。その中で何よりも大切なことは、「正確な診断力」です。基本的なことですが非常に重要なことです。正しい診断ができれば、しっかりした治療方針が立てられます。その中で、患者さんと情報を共有しながら、様々な選択肢があるなかで解決策を考えていこうと思っています。簡単な様ですが、意外と難しいもので

す。背伸びすることなく、患者さんと接しながら地域医療に少しでもお役に立てればと思います。

御幸病院様とは今後も患者さんを通じてお付き合いさせていただきたいと思っております。開業してまだ2ヶ月足らずですが、スタッフもようやく仕事に慣れてまいりました。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、今後ともよろしく願い申し上げます。

甲斐整形外科

〒860-0833
熊本市南区平成2丁目3-27
TEL: 096-285-6751

みゆきの広場

FMK「モーニンググローリー」 (毎週月～木 午前中)で紹介中の 朝食レシピ

秋に美味しくなる野菜の一つに「かぼちゃ」があります。簡単にスイーツにも出来る野菜の一つで栄養も豊富です。子供から大人までこの時期にしっかり召し上がる事をおすすめします。シンプルにかぼちゃの味を堪能する簡単レシピ「かぼちゃの洋風炊き込みごはん」をご紹介します。



かぼちゃの洋風炊き込みごはん

作り方>>

- 炊飯器にお米を洗って水を入れる
- かぼちゃは1cm角に切り人参と玉葱は荒いみじん切りにする
- 油以外の材料を炊飯器に入れ混ぜる
- 最後に油を入れスイッチオン
- 炊きあがったら全体が均一になるように混ぜる

かぼちゃに含まれるビタミンAとビタミンEは脂溶性なので、油と一緒に調理すると体内での吸収率が良くなることから最後に油を入れるようにします。かぼちゃ自体には様々な栄養が豊富に含まれていることから食養生にも多く用いられます。免疫を高める事や体の粘膜を強くする、抗酸化力も強く私達の身体を守ってくれます。また今の時期からかぼちゃの甘味が増してきますので砂糖などを使わずに少量の塩を使って素材の甘味を引き出すような食べ方をお勧めします。

かぼちゃを食べて朝のスタートを元気に始めてはいかがでしょうか。